

特別講演会

節談説教

講師

ひろおかけんじゅん

廣陵兼純師

呼び声と共に生きる

平成30年6月9日土

入場無料

足利市民プラザ文化ホール

開場／午後1:30 開演／午後2:00

「節談説教」とは浄土真宗独自の言葉であり布教方法で、高座の説教師が抑揚とリズムをつけて法話するものです。こういった布教の形は、古くはインドや中国でも見られ、日本でも仏教伝来と共に行われたと考えられています。この布教の形は、後に落語などの演芸につながったとも云われています。

廣陵兼純師は、随行修行で培った教学研鑽と鍛えられた声で、話が節になり節が話になり緩急織り交ぜ聴衆をみほとけの教えの中へ引きこみます。

節談説教
とは？

ひろおかけんじゅん
廣陵兼純
プロフィール

●真宗大谷派 満覚寺前住職 ●昭和12年(1937)輪島市門前町に生まれる ●昭和35年から昭和の大名人といわれた範淨文雄師に隨行修行 ●昭和39年、師の逝去にともない独立。以後節談説教能登節で全国を布教して今日に至る
《出版物》 ●カセットテープ「加典兄弟」「親鸞聖人御一代記 大満の行」(ピクター社)、「親子の名のり」(すねいる社) ●CD「小沢昭一が訪ねた能登の節談説教」(ピクター社) ●ビデオ「満覚寺布教大会」(すねいる社) ●DVD「節談説教報恩講」「節談説教正信偈」(方丈堂)、「節談説教布教大会 -於 東京 築地本願寺-」、「節談説教布教大会 -於 大阪 津村別院-」(方丈堂)

主催／足利仏教会